

平成29年度
決算で見る

米原市のお金の使い道

平成30年9月議会で、平成29年度の一般会計、特別会計および企業会計の決算を報告し、それぞれ認定されました。市民のみなさんに納めていただいた税金などが、どのようなことに使われたのか、その概要をお知らせします。

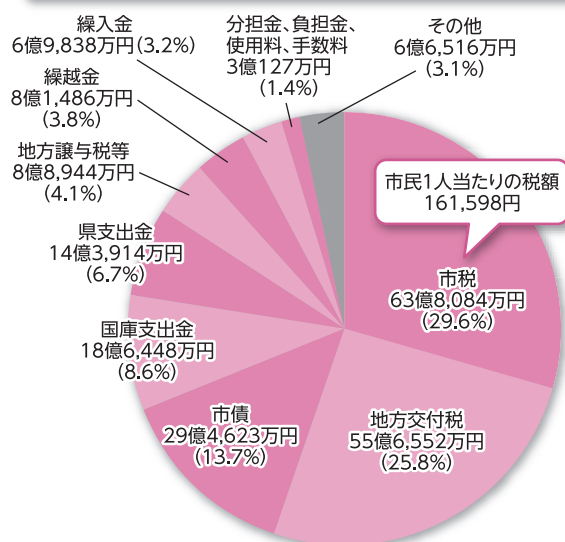
※市民1人当たりの金額は、平成30年4月1日現在の人口(39,486人)で算出しています

平成29年度 一般会計の決算状況

一般会計は、福祉、教育、公共施設の整備など市の基本的な事業を行う会計です。一般会計歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は8億2,318万円で、このうち翌年度へ繰り越した事業に必要な1億2,891万円を除いた実質収支は、6億9,427万円の黒字決算となりました。

歳入決算額 215億6,532万円

(前年度比 22億834万円増 11.4%)



歳入の主な内容

●市税

市民のみなさんに納めていただいた税金で、市の収入の約3割を占める最も重要な財源(収入源)です。前年度と比較すると2,088万円の増で、地方交付税が減少する中、市の収入で一番大きな金額を占めています。

●地方交付税

普通交付税は、全国どこでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、国から交付されるお金です。これまで、合併による特例制度が適用されていましたが、平成27年度から特例制度の縮減が始まりました。これらの要因等により、前年度と比較すると1億2,672万円の減少となりました。

●市債

施設や道路などを整備する際に多額の資金が必要となるため、国や金融機関などから借り入れるお金です。まいばら認定こども園の整備や防災情報伝達システム構築などのため借入れを行いました。前年度と比較すると、13億8,697万円の増加となりました。

市税の状況 決算額63億8,084万円 (前年度比 2,088万円増)

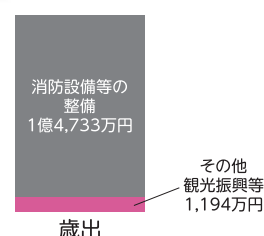
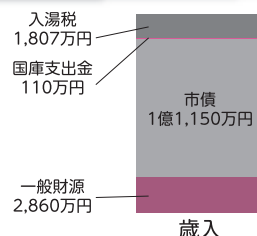
市税内訳	決算額
個人市民税	18億9,802万円
法人市民税	6億1,362万円
固定資産税	34億 9万円
軽自動車税	1億2,550万円
市たばこ税	2億2,502万円
鉱産税	497万円
入湯税	1,807万円
都市計画税	9,555万円
合 計	63億8,084万円
内訳	
現年課税分	63億2,738万円
滞納繰越分	5,346万円



市税の中の、入湯税と都市計画税は「目的税」で使い道が決まっています。入湯税は消防や観光振興のために、都市計画税は、下水道事業や市街地開発事業のほか、これらの整備のために借り入れたお金の返済に使われています。

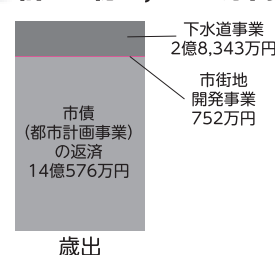
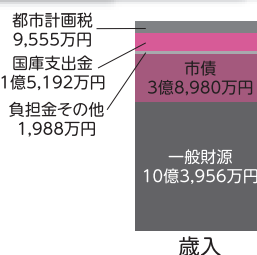
入湯税が使われた事業

計1億5,927万円



都市計画税が使われた事業

計16億9,671万円



歳出決算額 207億4,214万円

(前年度比 22億1万円増 11.9%)

歳出の主な内容

● 民生費

まいばら認定こども園の整備や、私立保育園等整備のための支援、民間特別養護老人ホームの施設整備支援を行ったため、前年度に比べて7億2,950万円(12.2%)の増加となりました。

● 土木費

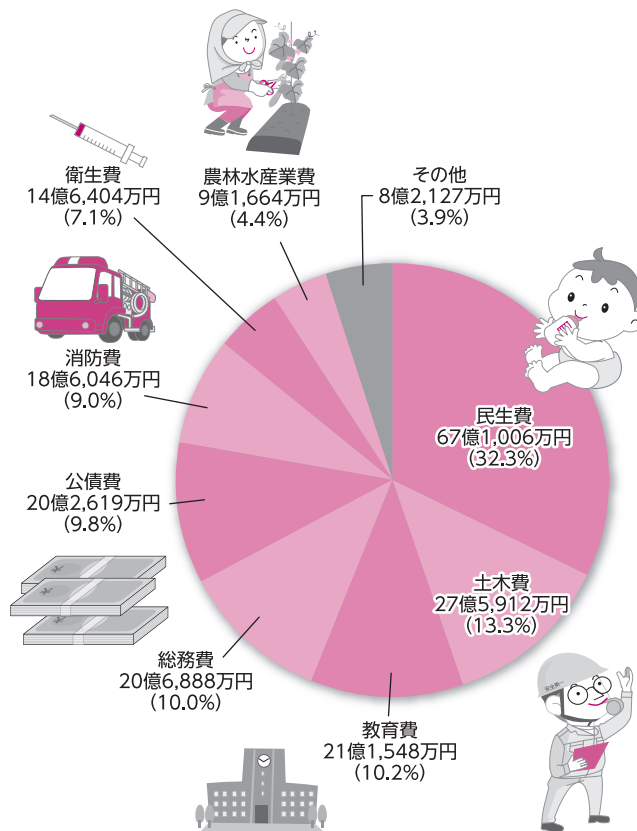
市道市場間田線等の整備による道路新設改良経費のほか、米原駅東部土地区画整理事業特別会計の閉鎖に伴う借入金の返済のための繰出金が増加したことにより、前年度と比べて4億4,399万円(19.2%)の増加となりました。

● 教育費

小学校ICT化事業のタブレット端末の導入や、伊吹第1グラウンド等の改修設計などにより、体育施設整備関連経費が増加したため、前年度と比べて1億6,167万円(8.3%)の増加となりました。

● 総務費

米原駅西口エスカレーターの設置工事等を行いました。情報セキュリティ強化事業や大規模企業立地促進助成金の終了により、前年度と比べて6,496万円(3.0%)の減少となりました。



市債・基金の状況

市債(借金)の状況

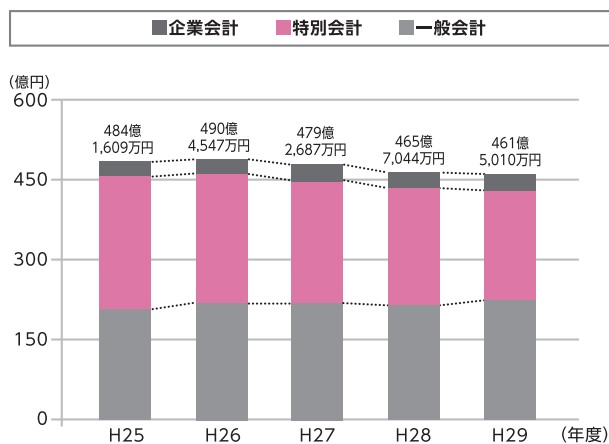
平成29年度末の市債(借金)残高は、繰上償還等を実施したことなどにより、平成28年度と比べて約4億円減少しました。

平成29年度末現在高 **461億5,010万円**

うち一般会計分 **225億7,574万円**

市債
市民1人当たり
116万8,771円
(5,915円減)

うち一般会計分
57万1,740円



基金(貯金)の状況

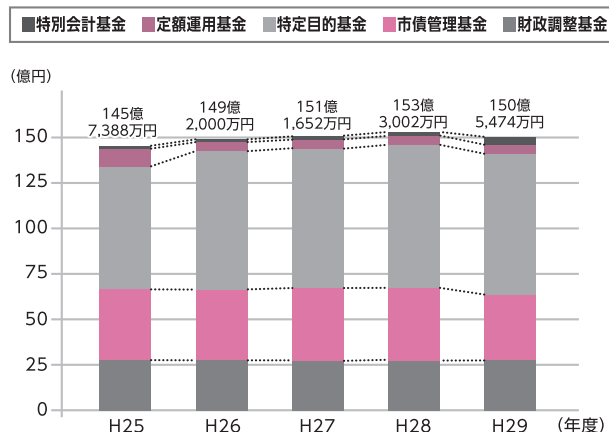
基金(貯金)は、米原駅東部土地区画整理事業の借入金の返済のため市債管理基金を約3億8,000万円取り崩したことにより、平成28年度と比較して約2億7,000万円減少しました。

平成29年度末現在高 **150億5,474万円**

うち一般会計分 **141億3,967万円**

基金
市民1人当たり
38万1,268円
(5,414円減)

うち一般会計分
35万8,093円



※うち一般会計分は、財政調整基金、市債管理基金、特定目的基金の合計

市民1人当たりの歳出決算額と主な事業



※()内は前年度比

民生費

子どもや障がい者、
高齢者のために



1人当たり
16万9,935円
(1万9,082円増)



▲まいばら認定こども園

○自立支援給付事業	9億4,054万円
○まいばら認定こども園施設整備事業	5億9,029万円
○私立保育所等施設整備支援事業	2億6,149万円
○老人福祉施設等整備支援事業	1億4,801万円
○放課後児童クラブ運営等事業 (クラブ運営、支援員処遇改善、まいはらっ子クラブ改修設計)	1億3,901万円

土木費

道路や河川の整備、除雪などのために



1人当たり
6万9,876円
(1万1,480円増)



▲市道市場間田線(間田地先)

○道路新設改良事業 (市道市場間田線道路改良工事など)	2億9,375万円
○除雪事業	2億3,624万円
○橋りょう維持管理事業 (橋りょう点検、橋りょう修繕工事など)	6,833万円
○急傾斜地崩壊防止対策事業	3,929万円

教育費

幼稚園、小・中学校の維持や
文化・スポーツの振興のために



1人当たり
5万3,575円
(4,292円増)



◀多目的広場
(造成後)



▲はにわ館リニューアルオープン記念展示

○小学校ICT整備活用事業 (タブレット型パソコン導入、校内ネットワーク環境構築)	1億2,152万円
○体育施設整備事業 (多目的広場整備、伊吹第1グラウンド改修設計)	1億 898万円
○小学校施設整備事業(グラウンド改修工事など)	8,501万円
○はにわミュージアム改修事業	4,230万円

総務費

市政の運営や自治会、
まちづくりのために



1人当たり
5万2,395円
(1,429円減)



◀伊吹山
インフォメーション
センター



▲統合庁舎外観イメージ

○駅周辺地域活性化事業 (米原駅・醒ヶ井駅・近江長岡駅周辺整備事業など)	1億3,857万円
○公共交通対策事業 (コミュニティバス、乗合タクシー、鉄道対策)	1億 639万円
○統合庁舎整備事業(基本設計、地質調査業務など)	6,979万円
○伊吹山活性化事業	1,342万円

消防費

消防や火災予防、
災害対策のために



1人当たり
4万7,117円
(2万3,278円増)

▼ポンプ車配属式



▲避難所開設運営訓練

○防災情報伝達システム整備事業	9億2,070万円
○湖北地域消防組合新庁舎整備負担金	1億1,878万円
○消防団消防車両、可搬式ポンプ整備事業	6,154万円
○災害対策事業 (災害対策備蓄品整備、自治会防災資機材等整備支援など)	3,196万円

衛生費・農林水産業費・商工費

○育児支援事業 (小児科医療確保、産後ケア事業など)	1,058万円
○森林保護育成事業 (自伐型林業みらいづくり隊事業など)	4,000万円
○観光振興事業 (石田三成ゆかりの地観光拠点化計画策定事業など)	2,857万円

公債費

市の借金の
返済のために

1人当たり
5万1,314円
(673円減)



○定時返済元金	14億9,273万円
○繰上返済元金	3億4,787万円
○返済利子	1億8,559万円

特別会計・企業会計の決算状況



特別会計・企業会計は、特定の収入(保険料や使用料など)により特定の事業を行うため、一般会計と区分している会計です。平成29年度特別会計・企業会計の決算状況は次の表のとおりです。

特別会計決算額

特別会計名	歳入	歳出	収支差引額
国民健康保険事業	43億1,758万円	40億7,759万円	2億3,999万円
介護保険事業	39億4,317万円	38億3,203万円	1億1,114万円
後期高齢者医療事業	4億7,702万円	4億6,669万円	1,033万円
農業集落排水事業	2億7,835万円	2億4,762万円	3,073万円
流域関連公共下水道事業	26億 860万円	25億1,369万円	9,491万円
米原駅東部土地区画整理事業	4億8,931万円	4億8,931万円	0万円
住宅団地造成事業	1,022万円	1,022万円	0万円
駐車場事業	365万円	338万円	27万円
合 計	121億2,790万円	116億4,053万円	4億8,737万円

※米原駅東部土地区画整理事業と住宅団地造成事業の特別会計は、平成29年度をもって廃止しました
 ※農業集落排水事業と流域関連公共下水道事業の特別会計は平成30年度から企業会計へ移行しました

水道事業会計決算額

区 分	収 入	支 出	収支差引額
収益的収支	8億 995万円	7億4,120万円	6,875万円
資本的収支	3,592万円	3億1,525万円	▲2億7,933万円

●収益的収支
日常の経営活動に要する収支
 ●資本的収支
施設の建設や設備投資に関する収支
(将来の経営活動の基礎となり、収益に結びついていくもの)

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました

市有財産の状況

平成29年度末の市有財産現在高および年度中の増減は次のとおりです。

●公有財産

土地 1,793,458㎡(111,869㎡増)
 建物 224,066㎡(2,571㎡減)
 商標権 7件(±0)
 有価証券 724万円(±0)
 出資による権利 2億1,284万円(±0)

●物品

478点(15点増)

●債権

5億3,943万円(6,488万円増)



平成30年度予算 上半期の執行状況 (4月1日～9月30日)



9月末で平成30年度も半年が経過しましたので、予算の執行状況をお知らせします。

区 分	予 算 額	収入額(収入率)	支出額(執行率)
一般会計	198億9,056万円	98億1,722万円(49.4%)	76億1,746万円(38.3%)
特別会計	国民健康保険事業	35億2,660万円	13億3,665万円(37.9%)
	介護保険事業	39億 589万円	16億4,417万円(42.1%)
	後期高齢者医療事業	4億7,190万円	1億6,110万円(34.1%)
	駐車場事業	360万円	179万円(49.7%)
	小 計	79億 799万円	31億4,371万円(39.8%)
合 計	277億9,855万円	129億6,093万円(46.6%)	106億6,202万円(38.4%)

区 分	予 算 額	収入額・支出額	収入率・執行率
企業会計	水道事業会計(収益的収入)	8億4,349万円	3億1,019万円
	〃 (収益的支出)	7億7,859万円	1億8,790万円
	水道事業会計(資本的収入)	1億9,554万円	560万円
	〃 (資本的支出)	7億3,213万円	1億 637万円
	下水道事業会計(収益的収入)	23億 989万円	9億2,537万円
	〃 (収益的支出)	21億8,485万円	3億7,351万円
	下水道事業会計(資本的収入)	12億2,585万円	4億1,704万円
計	〃 (資本的支出)	19億7,012万円	9億2,413万円

問 市 財政課(米原庁舎) ☎52-1553 FAX 52-4447